

第 67 回日本母性衛生学会学術集会

The 67th Annual Meeting of Japan Society of Maternal Health

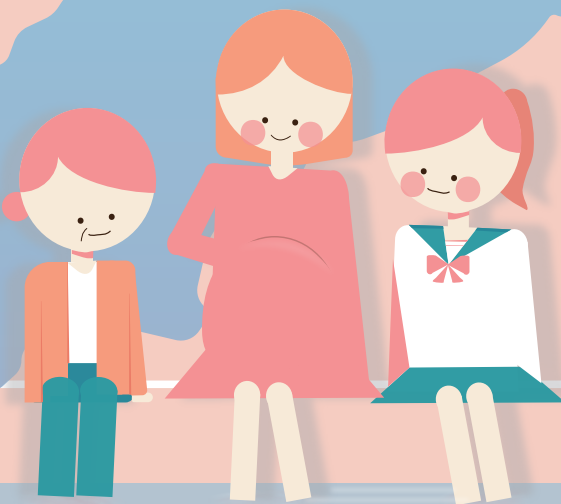
ゲストスピーカー



堀 ちえみ さん
(特別講演)



浅尾 美和 さん
(市民公開講座)



「琵琶湖からみんなに届け
生涯健康」

開催
日時

2026 10/9[金]-10/10[土]

開催
場所

・ 大津市民会館

〒520-0042 滋賀県大津市島の関 14-1

・ 琵琶湖ホテル

〒520-0041 滋賀県大津市浜町 2 - 4 0



会長

越山 雅文

滋賀県立大学 人間看護学研究院 大学院教授

主なプログラム（予定）

2026 年 10 月 9 日 [金]

③ CLoCMiP®レベルⅢ 認証申請選択研修

③ 日本専門医機構産婦人科領域講習

会長講演

越山雅文（滋賀県立大学） ③ ③

理事長講演

正岡直樹（共立習志野台病院 院長）

特別講演

○いま変貌しつつある産婦人科医療の展望

万代昌紀（京都大学） ③ ③

○シェアード・ディシジョンメイキング

〈SDM〉：これからの周産期医療への期待

中山健夫（京都大学） ③ ③

○ステージⅣの舌ガンを乗り越えて生きる

～キャンサーギフト・大切な家族～

堀ちえみ（俳優、歌手）

教育講演

○思春期と SRHR（セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）

北村邦夫（日本家族計画協会） ③ ③

○地方から女性の生涯健康を考える

馬場長（岩手医科大学） ③ ③

○産科診療 Up to Date

近藤英治（熊本大学） ③ ③

○チーム医療教育：時代の変化に挑む

島袋香子（北里大学 名誉教授） ③

○今こそ取り組むプレコンセプションケア

：その現状と課題

坂上明子（武蔵野大学） ③

シンポジウム

○妊娠・分娩・産褥のヘルスプロモーション
～大阪でのヘルスプロモーションの実際～

玉上麻美（大阪公立大学） ③

加藤由紀子、西野淳子、尾原ゆり子

学会指定研修 A

○AI とオープンソース統計ツールを活用した、実践的な研究スキル

高橋眞理（文京学院大学）

懇親会

琵琶湖ディナークルーズ

2026 年 10 月 10 日 [土]

特別講演

○がんと生活習慣

松村謙臣（近畿大学） ③ ③

○最新のマイクロ流路による CTC 測定

八重樫徹（（株）日本遺伝子研究所）

③ ③

教育講演

○栄養から支える母子の未来 ～妊娠前・周産期・産後の食生活支援～

白石三恵（大阪大学） ③

○わが国における妊婦の栄養管理の歴史の視点から児の長期的な健康を考える

伊東宏晃（浜松医科大学） ③ ③

○早産と前期破水～子宮内出血の観点から～

最上晴太（京都大学） ③ ③

シンポジウム

○やっぱり守りたい母乳育児～様々な場で IBCLC の能力を活かす～

③

瀬尾智子（緑の森こどもクリニック）

水村友香、大坪三保子、布川まゆみ

○産む力、生まれる力、育つ力を発揮するためにー助産院の未来の姿とはー

越山茂代（つぐみ助産院） ③

湯川竹子、長濱真由、

塩見直美、齊藤智孝

○日本各地での周産期医療の問題点と対策

橋井康二（ハシイ産婦人科） ③ ③

新垣達也、加藤真紀子、富田芙弥、

森實真由美、仲澤美善

○妊産婦の心身の健康と生活援助支援

古川洋子（滋賀県立大学） ③

佐藤拓代、廣瀬みどり、

谷川瑞穂、林文子

ワークショップ

○月経カップを通して考える私たちの well-being !

③

板谷裕美（滋賀県立大学）

藏本直子（金城学院大学）

吉岡友香子（京都府立医科大学）

学会指定研修 B

○合併症妊娠から学ぶ妊娠の生理・病理

宮坂尚幸（東京科学大学）

市民公開講座

○健康維持を考える

浅尾美和（元プロビーチバレー選手）

市川寛（同志社大学）

福渡努（滋賀県立大学）

広口みどり（日本美腸協会）